

東ソー・ハイテック 太陽光発電システム、自動化設備等導入のお知らせ

東ソーグループの東ソー・ハイテック株式会社(本社:山口県、代表取締役社長:篠原俊哉、以下「東ソー・ハイテック」)が、太陽光発電システムを導入し、2024年1月29日より運用開始したことを下記の通りお知らせします。

太陽光発電システムは、太陽光パネルを主力工場である福川工場の屋根に設置し、最大出力750kWで、発電した電力は自家消費します。自家消費量は年間約840MWhを見込んでおり、東ソー・ハイテック福川地区(福川工場、TRC工場)の年間消費電力量の約30%に相当します。尚、年間自家消費量約840MWhは、一般的な家庭(4人家族の消費電力:約10kWh/日)の約230世帯分に相当します。また、CO2削減効果は年間約438t-CO2を見込んでいます。

東ソー・ハイテックは、太陽光発電電力を自家消費することで、再生可能エネルギーの地産地消に貢献します。また、気候変動への対応を推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

東ソー・ハイテックでは、太陽光発電システム導入の他に、下記の通り自動化設備等を導入し、生産効率の向上を図っております。現在、福川工場では、診断・計測用装置の組立工程に、作業手順書のデジタル化システム*等を導入中です(※3D-CADモデルから組立順序を自動生成し、1ページ1手順のシンプルな3D手順書を自動生成。ページ毎の作業時間を自動取得。)。また、TRC工場では、手作業で行っている包装工程に自動化設備を導入中で、2024年4月より運転開始を予定しています。今後もDXを積極的に推進し、新たな成長、競争力強化に繋げてまいります。

記

1. 太陽光発電システムの導入

表1. 設備概要

設置設備	自家消費型太陽光発電設備 最大出力750kW 太陽光パネル:設置枚数2,044枚、設置面積6,800m ² 遠隔監視・計測システム
運用開始	2024年1月29日より運用開始
設置場所	東ソー・ハイテック株式会社 福川工場 山口県周南市福川南町1-37 ※太陽光パネル設置状況は添付資料参照
導入効果	①再生可能エネルギーの地産地消(自家消費モデル) ②気候変動への対応(脱炭素化の推進)

2. 自動化設備等の導入

表2. 自動化設備等の導入

工場	製造製品	導入設備
福川工場	診断・計測用装置	・作業手順書のデジタル化システム※等を導入中 ※3D-CADモデルから組立順序を自動生成し、 1ページ1手順のシンプルな3D手順書を自動生成。 ページ毎の作業時間を自動取得。
TRC工場	遺伝子検査装置で 使用される試薬等	・製造工程に自動化設備設置済み ・包装工程に自動化設備を導入中 (2024年4月より運転開始予定)
富田工場	溶離液(成分分離を 補助する液体)等	・製造工程、包装工程に自動化設備設置済み ・自動倉庫システムを導入済みで、収納作業を自動化

3. 問い合わせ先

東ソー・ハイテック株式会社
担当:技術企画部 管理課 池上
TEL:0834-62-1588

以上

工場の屋根に太陽光パネルを設置



図1. 太陽光パネル設置場所



図2. 太陽光パネル設置状況